【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公開番号】特開2008-182732(P2008-182732A)
【公開日】平成20年8月7日(2008.8.7)
【年通号数】公開・登録公報2008-031
【出願番号】特願2008-42327(P2008-42327)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　7/173　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/445　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/173　６１０Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/445　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年1月30日(2009.1.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
符号化されたデジタル映像信号とデジタル映像信号の解像度に関する情報を含むＳＩデータとが含まれる信号が入力される入力手段と、
前記入力手段に入力された信号から前記ＳＩデータを分離する分離手段と、
前記分離手段で分離したＳＩデータを用いて番組表を表示する映像信号を出力する映像出力手段と、を備え、
前記映像出力手段は、前記デジタル映像の解像度に関する情報を用いて前記番組表における番組について前記デジタル映像信号の解像度に関する表示をする映像信号を出力することを特徴とする受信装置。
【請求項２】
請求項１に記載の受信装置において、
前記デジタル映像信号の解像度に関する表示は、前記デジタル映像信号が高解像度または標準解像度を表す表示であることを特徴とする受信装置。
【請求項３】
デジタル映像信号を受信する受信方法であって、
符号化されたデジタル映像信号とデジタル映像信号の解像度に関する情報を含むＳＩデータとが含まれる信号が入力される入力ステップと、
前記入力された信号から前記ＳＩデータを分離する分離ステップと、
前記分離したＳＩデータを用いて番組表を表示する映像信号を出力する映像出力ステップと、を有し、
前記デジタル映像の解像度に関する情報を用いて前記番組表における番組について前記デジタル映像信号の解像度に関する表示をする映像信号を出力することを特徴とする受信方法。